

COMPANY RESEARCH AND ANALYSIS REPORT

|| バリュエーションレポート ||

椿本興業

8052 東証プライム市場

企業情報はこちら >>>

企業調査レポートはこちら>>>

2026 年 9 月 1 日 (火)

執筆：フィスコアナリスト

渡邊俊輔

FISCO Ltd. Analyst Shunsuke WATANABE



FISCO Ltd.

<https://www.fisco.co.jp>

橋本興業

2026 年 9 月 1 日 (火)

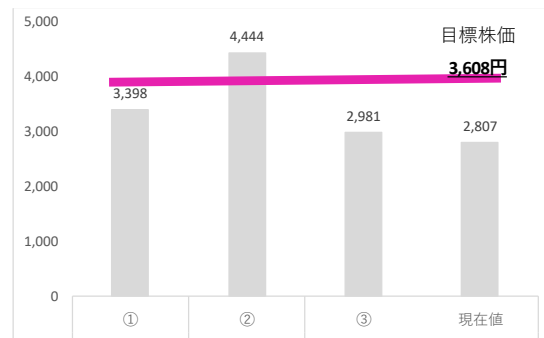
8052 東証プライム市場

<https://tsubaki.co.jp/ja/ir/>

レーティング : Buy 目標株価 3,608 円で 25%の上値余地

【駆動部品や搬送設備などの自動化商品を中心に、設計・施工・アフターサービスまで一貫対応する総合商社】。2029 年 3 月期までの営業利益 CAGR (2027 年 3 月期の値と比較) を +11.0%と予想、今後 1 年程度の目標株価を 3,608 円とした。

	2027年3月期	2028年3月期	2029年3月期
PER (倍)	10.32	11.07	9.48
PBR (倍)	1.03	0.97	0.92
ROE	9.9%	8.8%	9.7%
売上高成長率	0.7%	6.1%	7.1%
営業利益率	5.1%	5.0%	5.5%
営業利益 (億円)	67.0	70.6	82.5
会社予想	67.0	-	75.0
フィスコ予想	-	70.6	82.5
コンセンサス	-	-	-
純資産 (億円)	532.8	562.1	596.8



※特に断りがなければ数値はフィスコ予想。

※ 株価：①類似企業の今期予想平均PER、②2029年3月期のPER15倍、③2029年3月期までの成長率によるPEG1倍。

業績概況/中期経営計画の進捗状況

労働力不足を背景とした自動化・省人化需要の拡大や、次世代モビリティ、半導体、GX 分野への成長投資により、設備・インフラ需要は拡大基調にある。そのため、強固な取引基盤と独自の提案型ビジネスを展開する同社にとっては追い風となり、中期経営計画目標達成に向けた進捗の見通しは明るいと考えられる。

概要

当社アナリストのコメント

直近決算

2027 年 3 月期は売上高 1,320 億円(前期比 0.7%増)、営業利益 67 億円(同 2.9%増)と連続の増収増益を見込む。直近の 2027 年 3 月期第 1 四半期実績は、売上高 294.19 億円(前年同期比 3.5%減)、営業利益 13.27 億円(同 12.7%減)と減収減益となった。ただ、前年同期の中国向け大型案件の反動減が主因で、通期業績は据え置き。

中計

中期経営計画において、最終年度 2029 年 3 月期に売上高 1,500 億円、営業利益 75 億円、ROE12%以上を掲げる。既存の「けん引領域」での安定成長確保と、次世代モビリティや省人化・自動化などの「発展領域」への重点配分、外部 Sier とのアライアンスによる付加価値向上を推進する。

2027 年 3 月期第 1 四半期の減益は一過性要因であり、動伝事業における半導体関連部品の底堅い需要や、産業資材事業における一般消費財向け需要が堅調に推移している点は好材料と言えよう。また、受注高、受注残高は過去最高の水準にあり、2027 年 3 月期下半期及び、2028 年 3 月期の収益拡大に向けた仕込みは堅調に推移していると評価できよう。

同社の強みとなる「エンジニアリング×ソリューション」を軸とし、顧客の設計段階から関与する「スペックイン」型の営業スタイルやワンストップ体制は、リピート受注や収益機会の拡大につながる。高採算案件の選別受注やアライアンスによる付加価値向上が進展すれば中計達成の蓋然性は高まる。

橋本興業 | 2026 年 9 月 1 日 (火)
 8052 東証プライム市場 | <https://tsubaki.co.jp/ja/ir/>

投資のポイント

強み/競争力の源泉	豊富な技術知識を活かして仕様を極限まで最適化する「限界設計」ノウハウを有する。 そのため、競合他社との価格競争に巻き込まれにくく、高収益体質となっている。
株価のアップサイド要因 /変化の兆し	選別受注や設計上流からの関与など、高付加価値化施策が進展すれば、中計で掲げる売上高の達成に加え、利益率の改善による利益の上振れも期待され、株価のアップサイド要因となろう。
株主還元	累進配当を基本とし、配当性向 35%または DOE4%のいずれか高い金額を基準とする方針。将来の安定的な増配方針の目的が示されている。中計の達成時、配当利回りは 3%半~4%に達しよう。

Buy : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より10%以上である。
 Neutral : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より-10%から+10%の範囲内。
 Sell : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より-10%以下である。
 Suspended : 目標株価を停止。
 ※投資判断および目標株価は概ね1年後の想定。

ディスクレーマー(免責事項)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したのですが、フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業への電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受け、企業から報酬を受け取って作成されています。本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、いかなる責任も負いません。

また、本レポートに掲載されている発行体と当社（IR コンサル部）は現在または将来において、（アナリストレポートの作成や動画配信、IR コンサルティングサービスなどの）有償の取引を行っている/行う場合がございます。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山 5-13-3

株式会社フィスコ

電話：03-5774-2443（IR コンサルティング事業本部）

メールアドレス：support@fisco.co.jp